



Rotary Weekly

広島空港ロータリークラブ週報

2017年11月15日発行

会長 乗越耕司 / 副会長 佐々木正親 / 幹事 河井一郎 / SAA 玉川勇二郎

事務局 三原市本郷南6丁目3-26番地 三原臨空商工会 2階

TEL 0848-86-0986 ・ FAX 0848-86-0992 ・ E-mail h.kukorc@vega.ocn.ne.jp

例会会場 広島エアポートホテル TEL 0848-60-8111

2017-18年度

イアン H.S. ライズリーRI会長テーマ

ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

ロータリー: 変化をもたらす



NOV 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30

休会 例会 例会 休会 休会 例会

本日のプログラム (11月15日)

広島県庁 健康福祉局 子ども家庭課長 徳永重雄様
「子供たちを取り巻く諸課題～児童虐待と子供の貧困について～」

次回のプログラム (11月29日)

橋濱智美 会員
「がん予防 新・12カ条 ⑧適切な体重管理」

第1093回 2017年11月8日 職場例会記録

株式会社 秀和 / mihara village 移転オープン



mihara village
〒729-0417 三原市本郷南2-8-22



会 長 時 間



皆さんこんにちは。今日は職場例会という事で、川本さんの移転、新築オープンのお店へお招きを頂きまして誠にありがとうございます。と同時に邪魔をいたしまして本当にご迷惑をお掛けいたします。本郷の地に新しい核になる店舗が出来たという事で、益々この地域に賑わいが創出され地域の活性化に繋がってくるのではないかと感じているところでございます。今後益々株式会社 秀和さんをご発展ご繁栄するように、皆さん方とともに心から祈念申し上げます。

幹 事 報 告

《配 布 物》10月理事会報告、週報1089号・1090号・1091号・1092号

《回 覧》RYLA 日時 11月11日(土) 10:00~20:30 場所 柳井クルーズホテル

参加者 鶴田幸彦会員、(株)鶴田電設コンサルタント 大谷さん、毎田さん

川本吉則さん挨拶



今日は皆様ようこそお越しくださいました。ありがとうございます。
ロータリーのメンバーの方にもいろいろご協力いただきまして、1年半ぶりにお店が再開出来る運びとなりました。
仕事というのは人が生きる上で非常に大切な事だと痛感した1年半でした。
前のお店を売却し会社の経営で行くと肩の荷が下りてさあ今から何をしようかと思った時に、大げさではなくこのロータリークラブに参加させてもらってなかったら、もしかして僕はお店を作っていなかったのではないかと…。自分で内装業だけをやって楽に生きる道ではないのですが、そこまでしなくてもという所に行っていたのではないかという思いがします。メンバーの方にいろんなご指導や刺激を受けて、働くことの意義を考えていくとやはり店は必要だと思い、お陰様を持ちまして明日開店ということになりました。今後ともどうぞよろしく願いいたします。本日はありがとうございます。(拍手)



調理人さんが休みの日は、農家を歩かれるのと一緒に、お店が定休日の水曜日は、全国津々浦々のメーカー回りを15年くらいし、その中で選りすぐって15社くらいの品物を置いています。



川本さん、奥さん、スタッフの皆さん

オープン前日（休日の水曜日に）職場例会をさせていただき本当にありがとうございました。選りすぐりの素敵な家具と雑貨が目の保養になり、ルームフレグランスの香りに癒された1時間でした。本郷の山と田園が見渡せるテラスや芝生広場を憩いの場に…これからいろんな計画があるようで楽しみです。



RYLA(Rotary Youth Leadership Awards)に参加して

鶴田 幸彦

去る11月11日(土)当社従業員2名と共に柳井市において行われた国際ロータリー2710地区2017-2018年度ロータリー青少年指導者養成プログラム=RYLAに参加させて頂きました。ロータリーと青少年115名、ロータリアン104名の全体参加者219名で「生きていることは学ぶこと～そして感動と出会い!から学ぶ『チーム力』」のテーマのもと、リーダーシップスキルと人格を養いながら、ロータリーについて学びました。



第1部は、日本酒「獺祭」を大ヒットさせた旭酒造(株)代表取締役会長の桜井博志氏、「オタフクソース」で知られるオタフクホールディングス(株)代表取締役社長の佐々木茂喜氏、元柳井市長で松下政経塾塾長の河内山哲朗氏の3氏が「今、社会が、企業が求めるリーダーとは!!」をテーマに、今を決して満足してはいけなとする桜井氏、全てをWhyから始める佐々木氏、何事も積極的にをモットーの河内山氏が熱く語られました。このようなBIG対談を青少年の皆さんはごく普通に聴講していましたが、真剣そのものでした。



第2部は、昼食後10チームに分かれて柳井白壁通りを遊びから学ぶ「チーム力」～温故知新～として、かるた、すごろく、金魚釣などで競うチーム対抗戦を行い、水戸光圀(柳井RCの会員の方でした)御一行様が登場した佐川醤油蔵の見学をさせて頂きました。



第3部は、感動から学ぶ「チーム力」をテーマにたった1時間の練習の後に10チームがダンスバトルを繰り広げるといふ、劇場版パフォーマンスダンスライブを行いました。ダンスの出来、不出来はさておいて、若者たちの呑み込みの早さ、やる気と熱気の凄まじさ、お互いの思いやるチームワークの良さを見させていただいたことに、当社の従業員の日頃の業務とは



違う一面が伺え、私自身も感心し、感動し、勉強になった一日でした。2名の内1名が言いました。「社長、来年も是非連れて来てください。ロータリーはどうやったら入れるんですか？」長旅の肩のこる一日でしたが、このひと言で～うちの会社も捨てたもんじゃない～と思い、救われたような気がします。

RYLAは、「青少年のリーダーシップスキルと人格を養う」というプログラムですが、参加する前にその目的を教えておいてやる必要があると感じました。参加した青少年数人と立ち話をしたところ、「社長に行けと言われたので仕方なく来た」という若者が多かったことに驚きました。この研修の目的を達成させるためには、第1部の佐々木氏が言われたWhy～なぜ、ここにいるのか。なぜ、ここに来たのか。なぜ、研修をしているのか。～を考えた上で参加しないと、ただのコミュニケーション醸成の場でしか終わらないような気がします。必要なのは、河内山氏の言われた『積極性』、チームに分かれたあとの十数名の中の主導権争い、みんなの気持ちの乗せ方、チームの人達への心配り…これができた時にはじめて「リーダーシップスキルと人格を養う」ことが達成できるのだと、個人的に感じました。

最後に、主管されました柳井ロータリークラブの皆さん、副主管されました柳井西ロータリークラブの皆様には、大変お世話になりました。そして何よりもこのような機会を与えて下さった広島空港ロータリークラブのメンバーの皆様にはとても感謝しております。本当にありがとうございました。

